



ピラーで柿の皮をむく子どもたち(新小学校体育館)

ふるさと体験学習 新 地域に根ざした環境生かす 親子で干し柿作り

休日を利用して、地域に根ざした環境を生かし、豊かな体験活動を行う「ふるさと新体験学習」が10月27日に新小学校で行われ、約150人の親子が参加しました。

体育館では、干し柿作りが行われました。子どもたちは、両親や先生に手伝ってもらいながら、慣れない手つきでピーラーを使い一生懸命柿の皮をむいていました。皮をむき終わると嬉しそうに柿を手に取り、周りの人たちに見せていました。

親子で参加した柏木さん。娘の優花さんは、「初めてで楽しかった。皮をむくとき、にゅるにゅるして難しかった」と言い、母まゆみさんは、「親子も、楽しみにしていました」と話してくれました。

また、小学校の畑では、芋掘り体験が行われました。お昼には、この日収穫した芋と前日までに収穫した芋を焼き芋にし、秋の味覚を楽しんでいました。

その現場に行き、工事が安全に行われているか、また進み具合などを確認しました。村松博行校長から「騒音もほとんどなく、安全にも非常に気を使っています」との話があり、「今は市の財政も厳しいですが、子どもの安全・安心をしっかりと確保するため、一日も早く子どもたちが安全な環境で授業ができるように工事を進めます」と伝えました。

安全・安心の確保を早急

田辺東小の耐震工事現場で指示

市は、平成17年度にすべての市立小・中学校の耐震化優先度調査を終え、今年度より緊急度の高い校舎などから耐震改修を行っています。耐震化優先度調査で補強の必要がある校舎などは、すべて平成25年度までに順次改修を行う予定です。本年は、6月末から田辺東小学校で耐震補強と大規模改修工事を行っています。今回は



職員に指示をする石井市長

また、担当職員に「細心の注意を払いながら早く工事を進めるように」と指示しました。今後、市全体で安全・安心して学べる環境づくりを進めてまいりたいと考えております。

石井市長の現地・現場レポート

12月9日はハートフルフェスタ クラシックコンサート 音楽にまじわる講演 楽しみませんか

市と教育委員会は、「人権を考える集い」を「ハートフルフェスタ」と改称し、松本城洲夫さんと「アンサンブル・サビーナ」によるトーク&コンサートを行います。

松本さんは、「アンサンブル・サビーナ」結成後、クラシック音楽・オペラ・日本歌曲・カンツォーネなど世界の歌曲や民謡による「音楽と人権」をテーマとしたコンサートに取り組みされています。世界で、そして日本で活躍されている音楽

家による声楽と管弦楽による本格的なクラシックコンサート、音楽にまつわる心に感じる講演を楽しんでください。

【クラシックコンサート】  
日時 12月9日(日)午後1時30分開演(午後1時開場)  
場所 中央公民館  
出演 松本城洲夫さん、アンサンブル・サビーナ  
代表取締役・イタリア生活文化交流協会会長の松本城洲夫さん、「アンサンブル・サビーナ」演奏内容 クラシック音楽・映画音楽・日本歌

市の人口

平成19年11月1日現在 ( )は前月との比較

男	30,206人(+26)	合計	61,705人(+47)
女	31,499人(+21)	世帯数	23,647世帯(+39)

申込み・問合せ先  
▶人権啓発推進課(☎64・1336、FAX63・5777)  
▶社会教育課(☎64・1393、FAX64・1390)

申し込み 11月30日(金)  
【作品展示】  
市内の幼児・児童生徒の人権に関する感性豊かな作品を次のとおり展示します。どなたでもご覧いただけますので、ぜひ鑑賞にお越しください。  
12月8日(土)・9日(日) 中央公民館、12月12日(水) 23日(祝) 北部住民センター、平成20年1月9日(水) 20日(日) 中部住民センター

申込方法 電話かファクスで申し込んでください。  
※空席がある場合は、当日受け付けも行います。



